「スクールコミュニティに関するアンケート」結果報告

◎実施概要

1　目的

モデル校として試行的に実施したスクールコミュニティの活動を振り返り、実際に活動に参加した地域住民の声を聞き、全市展開にむけての課題等を検証するために実施した。

2　アンケート項目

別紙アンケート用紙のとおり

3　対象

汐入こども応援団（20 人）

4　方法

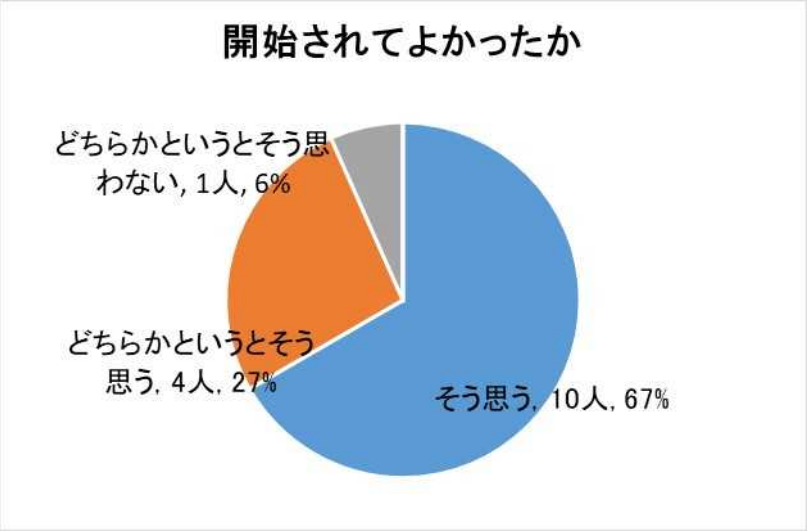
無記名回答の上、郵送による発送・回収

5　回答人数（回収率）

回答人数 15 人（回収率 75.0%）

◎結果概要

１　スクールコミュニティ（以下、「スクコミ」と記載）が開始されて良かったかについて（問１）



(回答 15 名)

「そう思う」との回答が 67%、
「どちらかといえばそう思う」との回答が 27%であり、
全体のうち 95%の方が、スクコミが開始されたことを良いと思っている。

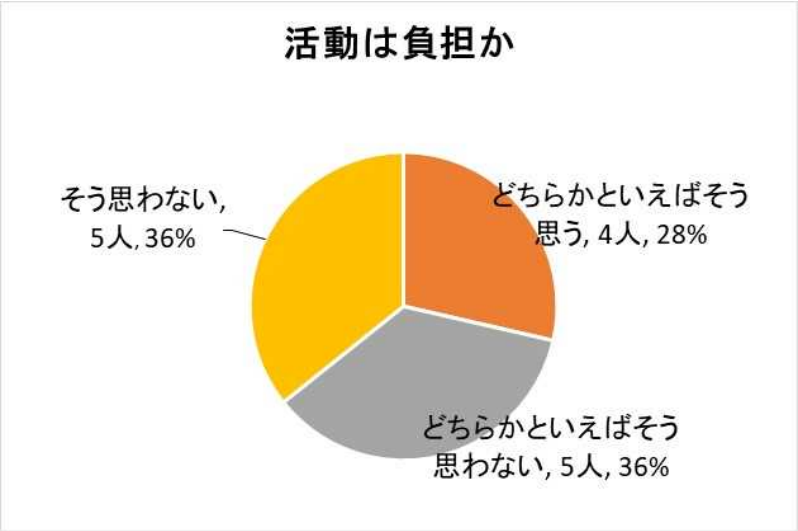
２　スクコミが開始されたことによるメリット・デメリットについて（問２・問３）

主なメリットとして、
「子どもたちとの関係が深まった」（23%）、
「地域コミュニティ活性化への第一歩となった」（19%）、
「コミュニティ活動について考えるきっかけになった」（15%）などが挙げられた。
主なデメリットとして、
「学校内で活動を広げていくことには、さまざまな制限や安全面での配慮が必要」との意見があった。

３　子どもたちにとって、開始されたことによるメリットについて（問４）

主なメリットとして、
「家族・教師以外の大人とふれあう機会となる」（24%）、
「放課後の新しい居場所ができる」（24%）、
「いろいろな体験や経験ができる」（22%）などが挙げられた。

４　応援団自身のスクコミ参加に対する負担感について（問５・問６）



(回答 14 名)

「どちらかといえば負担に思う」との回答が 28%である一方で、
「負担に思わない」、「どちらかといえば負担に思わない」との回答がともに 36%あり、４人に３人はあまり負担感なく活動している。

具体的な負担内容としては、
「そのほか様々な会議や活動に参加している」（33%）、
「時間が拘束される」（33%）、
「毎回参加しなくてはいけないと感じる」（22%）などが挙げられた。

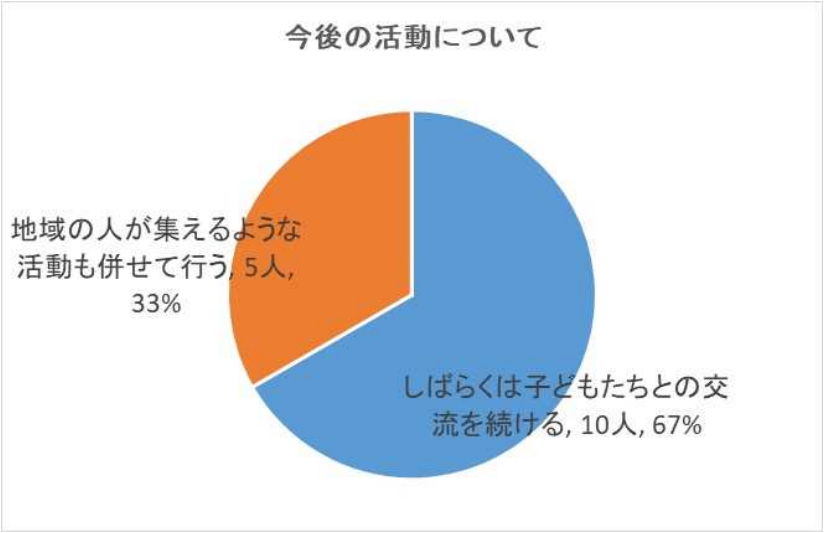
５　継続していくための改善点について（問７）
主な改善案として、
「応援団の人数を増やす」（25%）、
「応援団に参加する団体の数を増やす」（14%）との回答があり、
活動に参加する地域住民の範囲を広げていくことが必要と思っている。
また、「子どもたちの参加方法について見直しが必要」（18%）、
「活動内容についての見直しが必要」（14%）との回答があった。

その他、改善に関する具体的な意見は以下のとおり
【周知方法】
・案内、広報を活発にし、保護者への周知を徹底したほうが良い
・毎回の内容の予定（計画）表を作り、子どもたちに事前に知らせる

【活動内容】
・応援団を当番制にするのはどうか
・毎回応援団員が多数いると思うと、行かなくても大丈夫かなと思ってしまうので、ある程度人数割り、いつ行けばよいのか分かる計画表が欲しい
・汐入こども応援団の中から、活動を提案する方法を希望する
（市担当者の負担が大きいし、自分たちの地域であるので）
・子どもたちとの交流は残しつつ、多世代も含むものをしていったほうがよい

【その他】
・子どもたちが、授業終了後に直接参加できるような方法を検討すべき
・子どもたちは授業終了後に一度帰宅してからなので、来られる子が限られていることが課題
・応援団の人や団体が増えれば、活動の回数も増やせるので、活動内容も広がってくるのでは
・実行委員の方の負担を考えると、応援団を少し募集したらどうか
（保護者・地域の方）
・現状維持

6　今後の活動について（問８）



「しばらくは子どもたちとの交流を続ける」との回答が67%に対し、
「地域の人が集えるような活動も併せて行う」との回答が33%であり、
まだ交流が浅い、自分の子ども時代とは違うので接し方に戸惑いがあり、もう少しこのまま交流を続けたいとの意見があった。

７　その他自由意見

・最終目的である、地域住民の交流・集う場に至っていないのではないか

・（コロナが終息し、）再開できたとしても、今年度は学校の理解と協力を得ながら、施設の利用、活動内容を子どもたちとの交流を柱に実施できればと考える
そしてその後、子どもたちや応援団が醸成しつつ、高齢者に対して、子どもたちができることを取り組んでいけたらと思う

・地域に広がっていくことが、スクコミに対しての願い

・校長（学校方針）、実行委員、地域担当（町内会長等）が変わっても、継続できるシステムづくりが必要

・保護者も心配の部分があるのではないか

・PTA 等の理解・協力（協働）が不足しているのではないかとも思う

・野菜作りなどの体験はどうか（汐入小学校体育館の裏に畑がある）

・スクールコミュニティ専用の教室があった方がよい
（応援団がいつでも集えることで、色々な意見が聞ける）

・子どもから高齢者まで交流のできる部屋ができればよい

・雨天時に体育館の使用もできるとよい

汐入地域スクールコミュニティに関する
アンケート調査へのご協力のお願い

日頃から横須賀市の行政に、ご理解・ご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年 10 月より、放課後の被服室や校庭で、児童と汐入こども応援団（地域住民）がともに活動をするという新たな取り組みを行ってまいりました。

この放課後の活動は、スクールコミュニティの事業の一つとして、試行的に実施したものであり、今後の活動について検討するため、みなさまのご意見をお伺いしたくアンケートを実施させていただきます。お忙しいところ恐縮ですが、ご協力いただきますようお願いいたします。　同封の封筒にて　６月１２日（金）までにご投函ください

令和２年６月　　横須賀市 地域コミュニティ支援課

【スクールコミュニティとは】

地域の方にとって愛着のある小学校を、
世代を超えた人たちが交流できる新しいコミュニティの拠点とし、
地域・学校・家庭の関係性をより深め、地域をさらに元気にする取組みです。

【汐入こども応援団活動内容】

水曜日の放課後（15 時から 16 時 30 分まで）に、様々な遊びを一緒に行いました。
例）カローリング体験、手作り凧揚げ体験
　　クリスマスツリーやお雛さま作成　等

【汐入小学校児童】　延べ 257 人
【汐入こども応援団】　延べ 131 人
の方々にご参加いただきました。

【アンケートの問い合わせ先】 横須賀市 市民部 地域コミュニティ支援課
電話046－822－9510

汐入小学校スクールコミュニティ
6月12日(金)　までに同封の封筒でご返信ください

スクールコミュニティに関するアンケート

問１　汐入こども応援団の活動が開始されて良かったと思いますか。
以下の選択肢からあてはまるもの <u>一つ</u> に✓印をお付けください。

□　そう思う	⇒　問２へ お進みください
□　どちらかといえばそう思う	
□　どちらかといえばそう思わない	⇒　問３へ お進みください
□　そう思わない	

問２　**【問１で「そう思う」・「どちらかといえばそう思う」と回答した方】**
この活動を実施し、どのようなことがよかったと思いますか。
以下の選択肢からあてはまるもの <u>全て</u> に✓印をお付けください。

□　地域住民間の交流がより図れるようになった	⇒　問４へ お進みください
□　地域住民が集う新しい場所ができた	
□　地域のコミュニティ活性化への第一歩となった	
□　地域のコミュニティ活動について改めて考えるきっかけになった	
□　子どもの支え手になることで、新たな生きがいができた	
□　子どもたちとふれあうことで、生活にハリが出た	
□　子どもたちとの関係が深まった	
□　学校（教職員）との関係が深まった	
その他：具体的にお書きください □　（　　）	

問３　**【問１で「そう思わない」・「どちらかといえばそう思わない」と回答した方】**
具体的にその理由をお聞かせください。

	⇒　問４へ お進みください

問４　この活動を実施し、子どもたちにとって、どのようなことがよかったと思いますか。
以下の選択肢からあてはまるもの <u>全て</u> に✓印をお付けください。

□　家族や教師以外の大人とふれあう機会（場所）ができる	⇒　問５へ お進みください
□　地域の人と顔見知りになり、より安心した学校生活が送れる	
□　いろいろな体験や経験ができる	
□　放課後の新しい居場所ができる	
□　授業では学べない社会のルールを学ぶことができる	
□　特にない	
□　その他：具体的にお書きください （　　）	

問５　あなた自身が汐入こども応援団の活動に参加することは、負担に思いますか。
以下の選択肢からあてはまるもの <u>一つ</u> に✓印をお付けください。

□　そう思う	⇒　問６へ お進みください
□　どちらかといえばそう思う	
□　どちらかといえばそう思わない	⇒　問７へ お進みください
□　そう思わない	

問６【問５で「そう思う」・「どちらかといえばそう思う」と回答した方】
具体的にどのようなことが負担に思いますか。
以下の選択肢からあてはまるもの <u>全て</u> に✓印をお付けください。

□　時間が拘束される	⇒　問７へ お進みください
□　他にも様々な会議や活動に参加しているため時間の確保が難しい	
□　体力的に負担に感じる	
□　子どもたちと接することに不安がある	
□　毎回参加しなくてはいけないと感じてしまう	
□　その他：具体的にお書きください （　　）	

問７　この活動を今後も継続していくために、どのようなことを改善すべきと思いますか。
以下の選択肢からあてはまるもの <u>全て</u> に✓印をお付けください。

□ 活動の回数がもっと多いほうが良い	⇒　問８へ お進みください
□ 活動の回数がもっと少ないほうが良い	
□ 活動の実施方法について見直したほうが良い 具体的に→（　　）	
□ 活動の周知方法を見直したほうが良い 具体的に→（　　）	
□ 活動の内容について見直した方が良い 具体的に→（　　）	
□ 子どもたちの参加方法について見直した方が良い 具体的に→（　　）	
□ 汐入こども応援団（活動に参加する人）を増やしたほうが良い	
□ 汐入こども応援団（活動に参加する団体）を増やしたほうが良い	
□ 実行委員会の委員を増やしたほうが良い	
□ その他：具体的にお書きください （　　）	

問８　これまでの活動は、子どもたちとの交流を主にして取り組んできましたが、
今後の活動についてどう思いますか。
以下の選択肢からあてはまるもの <u>一つ</u> に✓印をお付けください。

□ しばらくは、子どもたちとの交流だけでよい	⇒　問９へ お進みください
□ 子どもたちとの交流だけでなく、 地域の人が集えるような活動も併せて考えていくほうがよい	
□ その他：具体的にお書きください （　　）	

問９　ご意見等がありましたら、ご自由にご記入ください。

以上でアンケートは終了です。ご協力どうもありがとうございました。